

【訃報のお知らせ】

このたび、本財団元常務理事の後藤藤太郎（ごとう とうたろう）氏が、平成元年9月20日に89歳でご逝去されました。

ここに生前のご厚誼を深謝し、謹んでご連絡申し上げます。

なお、通夜及び葬儀は近親者のみで執り行われ、訃報のご連絡も法要後に奥様からいただいております。

追悼

後藤藤太郎氏は、昭和28年3月に北海道大学工学部を卒業後、第一ゴム(株)に就職され、その後、昭和31年に工業技術院東京工業試験所（現：(独)産業技術総合研究所）に入所、昭和60年には北海道工業開発試験所の所長に就任され、平成元年3月の退官までの間、国の工業技術の発展に貢献されました。

平成4年に本財団の理事に就任、翌年には常務理事に就任し、本財団の経営発展に努められるとともに、造水事業の普及及び造水技術の進歩向上に貢献されました。

平成12年には勲三等瑞宝章を授章、平成13年には日本脱塩協会（現：JDA協会）の設立に伴い、初代会長として、日本の海水淡水化技術の普及発展に貢献され、平成15年の常務理事退任後の2年間は顧問、その後平成20年3月までエグゼクティブアドバイザーとしてご尽力をいただきました。

ここに、故後藤藤太郎氏の数々の業績を称えるとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

一般財団法人造水促進センター